

ソリハシセイタカシギの高知県での初記録 (チドリ目セイタカシギ科)

田中正晴*

First record of the Pied Avocet *Recurvirostra avosetta* from Kochi Prefecture, Japan (Charadriiformes : Recurvirostridae)

TANAKA Masaharu *

Key words: migratory bird, Pied Avocet, *Recurvirostra avosetta*, fist record, Kochi Prefecture

ソリハシセイタカシギ *Recurvirostra avosetta* はチドリ目セイタカシギ科ソリハシセイタカシギ属の渡り鳥で、ヨーロッパ・黒海沿岸から中央アジア・アフリカの一部で繁殖し、ヨーロッパ南部・アフリカ・インド西部・中国南部で越冬する(桐原ほか, 2000)。日本に一番近い繁殖地はモンゴルの東の端, 中国東北部の国境の満州里のあたりである(高野, 1974)。東アジアでは, 1914年1月4日に韓国の全羅北道群山熊浦で2羽が採集された記録がある(高野, 1974)。日本では, 1971年2月7日愛知県鍋田干拓地で松原啓親氏により1羽が発見され, 同地に4月18日まで滞在していたのが初の記録である(高野, 1974)。その後, 数少ない旅鳥または冬鳥として渡来しており, 干潟, 海岸に近い湿地, 砂浜, ダム湖, 河口, 池などで記録がある(真木・大西, 2000)。

筆者は1972年頃に高知平野で野鳥の観察を開始した。近年は春・秋のシギ・チドリの渡来時期には飛来個体がいなくなるまで観察を行っている(田中, 2007)。観察には7倍の双眼鏡と25倍の望遠鏡を使用し, 野鳥を刺激しないように車中より観察を行っている(田中, 2007)。本研究の観察も従来の方法に従った。

2013年5月18日午前に, 1羽のソリハシセイタカシギを高知県南国市里改田の耕作地で確認した

(図1)。真木・大西(2000)によれば, 本種は全長が約43cmあり, 全体に白黒のモノトーンで, 嘴が上に反り返るといふ非常に特徴的なシギである。本種の類似の近縁種としては同じ科に属すセイタカシギ *Himantopus himantopus* があるが, セイタカシギは嘴がまっすぐで, 足は赤色であり, 背や翼は黒く白色部はない(真木・大西, 2000)。筆者の観察した個体は上にそった嘴, 灰色の足を持ち, 雨覆いと風切り羽の一部が白く(図2), これらの特徴から明確にセイタカシギとは異なり, 本種の特徴と一致したので, 本種であるもの

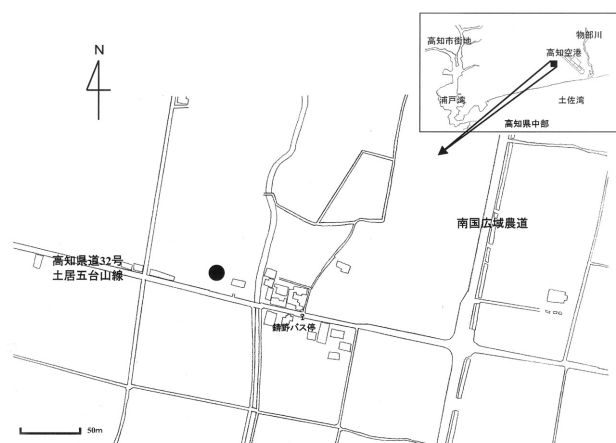


図1. おもな観察場所。
●: 高知県南国市里改田の休耕田。

*〒783-0055 高知県南国市双葉台15-1
15-1 Futabandai, Nankoku 783-0055, Japan



図2. ソリハシセイタカシギ。
撮影日 2013年5月18日。 撮影場所 高知県南国市里改田の休耕地。

と同定した。その後、同月19, 20, 21, 23日に同じ場所で1羽を観察したが、いずれも同一個体と思われる。過去に本種の高知県における報告や記録はない。本報告は本種の県初記録である。

本報告のソリハシセイタカシギの飛来地は、水のたまった休耕地および田植え後の水田である(図1)。この個体(図2)は観察中は盛んに動き回り、たびたび嘴を水中または土中に入れて左右に動かして餌を摂っていた。なお、初観察した2013年5月18日は隣接する水田地帯である南国市浜改田地区・前浜地区で、キアシシギ14羽、アオアシシギ1羽、ムナグロ18羽、トウネン3羽が確認された。

四国における本種の観察例として、徳島市の吉野川河口干潟における2007年4月14日の1羽と1998年4月2日から4日の間の1羽(三宅, 2007)、香川県大野原町花稻海岸における2004年3月21日

の1羽(福島, 2004)、愛媛県西条市禎瑞難波における2013年5月9日の記録(奥山・瀧野, 2013)がある。この愛媛県での記録は、本報の観察と同じ月に得られたものであり、同一個体の可能性がある。

謝 辞

本稿をまとめるにあたり、香川県および徳島県における本種の記録を提供していただいた野口和恵氏、愛媛県における情報を提供していただいた山本貴仁氏に心より感謝いたします。

引用文献

- 福島永枝. 2004. 香川初の珍客, ソリハシセイタカシギが飛来. かいづぶり, (243): 1.
- 桐原政志・山形則男・吉野俊幸. 2000. 日本の鳥550水辺の鳥. 文一総合出版, 東京, 351pp.
- 真木広造・大西敏一. 2000. 日本の野鳥590. 平凡社, 東京, 654pp.
- 三宅 武. 2007. アボセットがやってきた!. 野鳥徳島, (344): 2.
- 奥山健一・瀧野隆志. 2013. 野鳥情報. コマドリ, (215): 22.
- 高野伸二. 1974. 野の鳥の四季. 小学館, 東京, 64pp., 148pls.
- 田中正晴. 2007. 高知県へのホウロクシギの飛来状況. 四国自然史科学研究, (4): 34-37.

(原稿受理: 2014年7月30日)